

社長新年の挨拶(年頭訓話より抜粋)

明けましておめでとうございます。こうして皆さんと新しい年を迎えられたことを嬉しく思います。
年末年始も休みなく工場の操業に従事された皆さんをはじめ、すべての当社グループの皆さんに、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返って

昨年は、ウクライナや中東での地政学リスクや為替変動リスクに加え、関税による景気の下振れリスクが予想された中でも、世界経済は、各国による米国の関税政策への対応や AI 需要の拡大が下支えとなり、総じて底堅い成長を維持したと考えます。当社も AI 需要関連では、ICT&Energy 分野で、新製品「スネクトン」の販売を開始し、「アルシンク」の増強も決定しました。また、Healthcare 分野では抗原迅速診断キットや臨床試薬の新棟が稼働し、Sustainable Living 分野でも「トヨドレン」の新工場が稼働するなど、着実に成長に向けた布石を打っております。

今年の重点方針

今年は、私たちの DNA であり、当社のコアバリューである「挑戦」「誠実」「共感」に紐づく 3 つの合言葉を掲げ、取り組む一年にしたいと考えます。

1. 「挑戦」稼ぐ力の再構築

先ずは 25 年度の営業利益 250 億円必達に向け、残り 3 カ月間緊張感を持って臨んで頂きたいと思います。25 年度を発射台として、26 年度の更なる成長に向けて一気にギアを上げて行きましょう。

2. 「誠実」安全・品質・環境への取り組み

「安全」「品質」「環境」の確保は、どんな財務数値の目標達成にも代えられない価値であり、企業活動を継続するための絶対条件であります。今一度、これらの方針を心に刻み、行動していきましょう。

3. 「共感」組織力の強化

私たちは、グローバル市場で勝ち抜くために、多様な力を結集した「変化に強い組織」でなければなりません。製造・研究・営業・管理が連携し、スピード感と柔軟性を持って課題を解決し、更なる成長を実現していきましょう。

2026 年は、笑顔あふれる年にしたいと思います。最後に、全ての事業所と関連会社の無事故・無災害を願いまして年頭の挨拶といたします。ご安全に！

2026 年 1 月 1 日

デнка株式会社
代表取締役社長 石田 郁雄